



3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます！

88名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

9日に渡される卒業証書は、中学校3カ年間の教育課程を修了するとともに、義務教育の9カ年間が修了することの証です。小・中学校で学んだことを土台として、次の目標に向けて更に学び、活躍することを期待しています。



みなさんと共に過ごした二年間、たくさんの思い出と感動をもらいました。特に体育会、音楽発表会の本校二大行事では、最上級生として1・2年生の先頭に立ち、リーダーとしての役割を見事に務め、盛り上げてくれましたね。また、部活動では、毎日の厳しい練習に耐え、数々の対外試合やコンクールで、多くの優秀な成績を残してくれましたね。これらの経験は、みなさん一人一人が中学生としての基礎を身に付け、たくましく成長した証だと思います。これから新たなステージが始まります。自分が持つ力を信じて、目の前のチャンスを逃さないように、あきらめず粘り強く前進して欲しいと思います。

最後に、卒業するみなさんへ贈る言葉です。

「この道は一度しか通らない道。だから、役に立つこと、人のためになることは今すぐやろう。先へ延ばしたり忘れたりしないように。この道は二度と通らない道だから。」

1・2年生のみなさんは、お世話になった3年生に対して、感謝の心で送り出しましょう。

そして、4月からは2年生は最上級生、1年生も『先輩』になります。『先輩ぶらず、先輩らしくあれ』を胸に頑張りましょう。

2011年3月11日のこと

1月1日に石川県能登半島で発生した大地震は大変な被害をもたらし、多くの尊い命が犠牲になりました。そして3月11日も私たちにとって忘れてはならない日です。

2011年3月11日、金曜日、午後2時46分、東日本大震災が発生しました。この日、地震が発生した場所に近い宮城県の小学校では、全校児童108人の内74人もの児童が津波の被害に遭い、10人の先生たちも亡くなるという大きな災害となりました。同じ時刻、家に帰る途中の幼稚園の園児たちも犠牲になりました。災害は、いつ起こるかわかりません。生徒のみなさんの生活の中で、学校にいない時間の方が多いです。もしも近くに家族や大人の人、先生たちがいなくても、自分の命や小さい兄弟などの命を守る行動ができることが大切です。1月1日の石川県能登半島地震、3月11日の東日本大震災のことを忘れずに、自分自身や大切な人の命を守るためにはどうすればいいのか、日々の生活の中で「気づき・考え・行動できる」人になりましょう。

高台に避難
してください



◎スマホ・インターネット（SNS、Instagram等）によるトラブルに注意を！

スマホ・パソコン・タブレット使用でのトラブルには、十分、ご家庭の話し合いのルールの中で使用されますよう、お願いいたします。メールやライン等のトラブルは、本校でも起こっています。また、長時間使用による心や体への健康面（依存症など）での心配もあります。生徒にも安易な使い方では危険を伴い、正しくルールを守るよう、情報モラルについての学習指導も行っておりますが、ご家庭でもルールを守って利用することの指導をお願いします。

